

市民活動サポートセンターの中間支援に関する意見(市議会決算事業評価)

平成27年第3回市議会定例会にて審議されました「市議会決算事業評価」より、各市議会議員の皆さまより承りましたご意見を下記のとおり整理しました。

利用について

昨年度の決算事業評価で挙がっていた意見に「管理団体の顔の通じた団体は利用しやすいが、施設を活用したことの無い団体や人は使用しづらい傾向がある」というものがあった

想いや考えの差に優劣は無い。1度サポセンを利用したが、入りにくいので次回以降は選択肢から外すという人もいる

指定管理委託について

指定管理者も、管理期間が長くなるにつれて、常連の利用団体との関係が濃くなり利用者が固定化されてくるようなことも考えられる

何年もいると、競争性が無くなる。何年かで指定管理者は変わる必要がある

ニーズの把握について

利用者ニーズに対応してどのような事業を行ったか

地域との連携について

まちぢからの話があったが、地域との連携を図る事業が必要である

様々な連携について

企業とNPOの連携を図る事業として実践した事業はどのようなものがあるか